

# 株式会社 トリケミカル研究所

## 第43期(2021年1月期)

### 決算説明資料

東京証券取引所

証券コード:4369

# 1. 2021年1月期業績

## 2021年1月期連結業績の概要

単位：百万円

	(ご参考) 20.1期	21.1期	増減額	増減率
売上高	8,267	9,801	1,534	18.6%
営業利益	2,326	2,691	364	15.7%
経常利益	3,744	4,323	579	15.5%
当期純利益	2,939	3,377	437	14.9%

**！売上は7期連続で過去最高を更新**  
**（各利益は6期連続で過去最高）**  
**！経常利益に持分法投資利益1,540百万円**

## 連結貸借対照表

単位:百万円

	21.1期末	(ご参考) 20.1期末	増減額
流動資産	7,584	6,147	1,437
固定資産	12,283	8,997	3,285
資産合計	19,867	15,144	4,723
流動負債	3,290	3,050	240
固定負債	3,975	2,512	1,463
負債合計	7,266	5,562	1,703
株主資本	12,579	9,656	2,923
その他包括利益累計額	21	-74	95
純資産合計	12,601	9,581	3,019
負債純資産合計	19,867	15,144	4,723

### 主な増減要因

流動資産	売上債権の増加	+846	流動負債	未払法人税等の増加	+138
	たな卸資産の増加	+383			
固定資産	設備投資に伴う有形固定資産の増加	+1,963	固定負債	長期借入金の増加	+1,437
	持分法利益取り込みに伴う投資有価証券増加	+1,285		純資産	純利益計上による利益剰余金の増加

## 財政状態の概要(キャッシュ・フロー)

単位:百万円

	21.1期
営業活動による キャッシュ・フロー	2,090
投資活動による キャッシュ・フロー	-2,963
財務活動による キャッシュ・フロー	948
現金及び現金同等物の 増減額	80
現金及び現金同等物の 期末残高	1,698

### CFの状況

#### 営業CF

税前純利益計上	+4,323
減価償却費計上	+814
持分法による投資損益	-1,540
売上債権の増加	-843
法人税等の支払額	-764

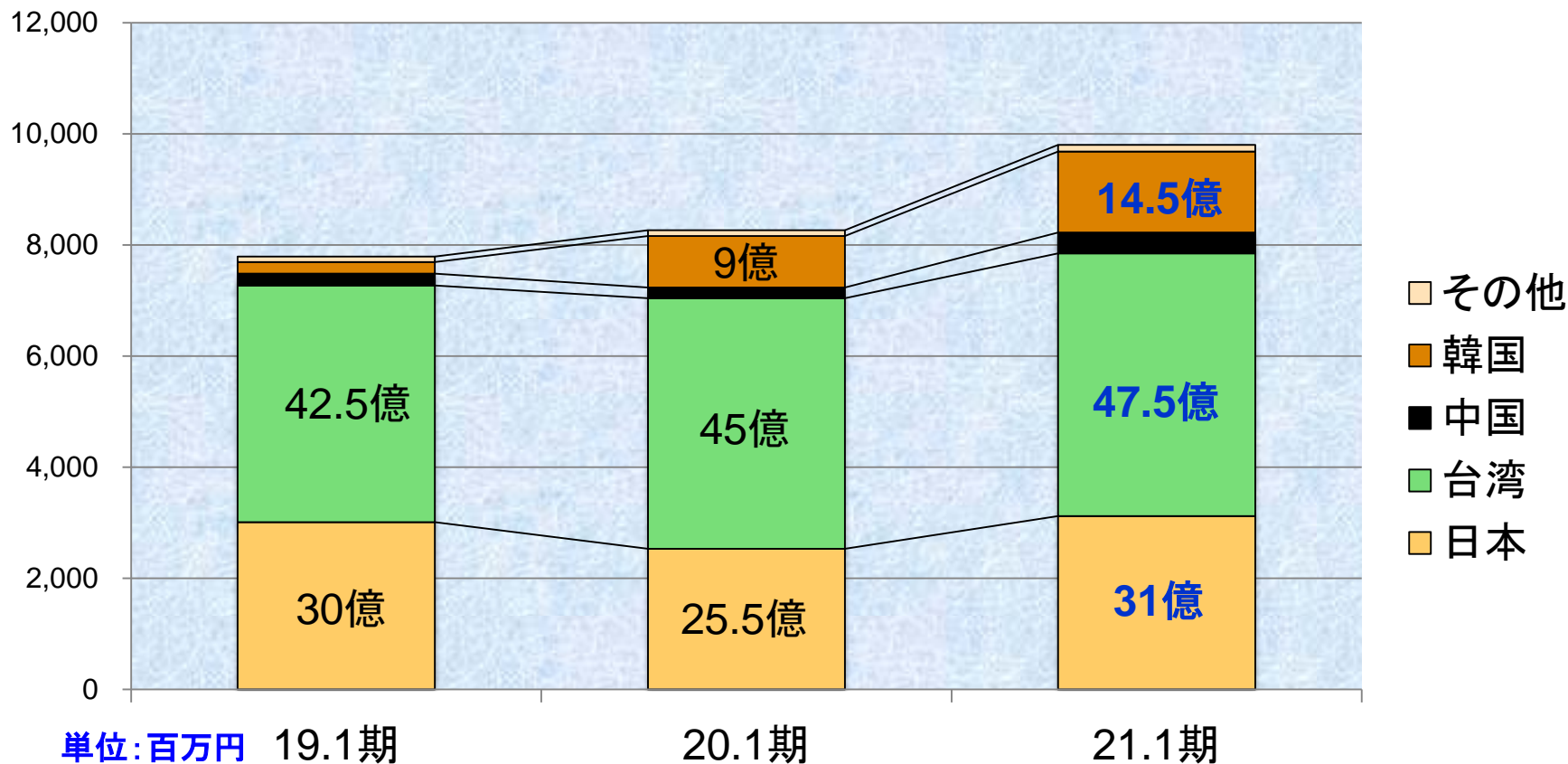
#### 投資CF

有形固定資産の取得	-2,925
無形固定資産の取得	-37

#### 財務CF

借入金調達・返済	+1,486
配当金の支払額	-453

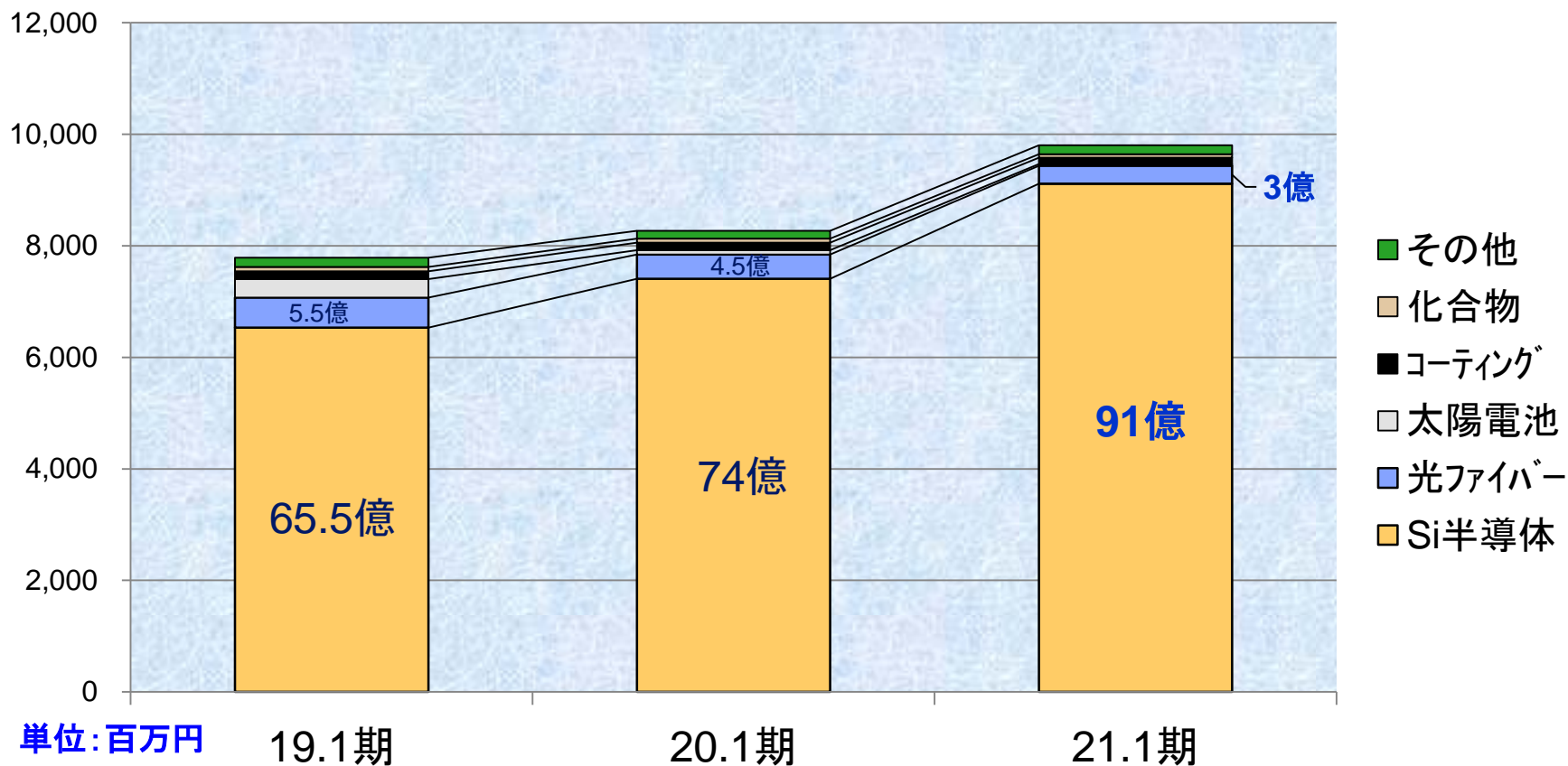
## 売上分析(ユーザー地域別)



単位:百万円 19.1期  
 ※当社推定による概算値

**！主要地域向けは全て成長**

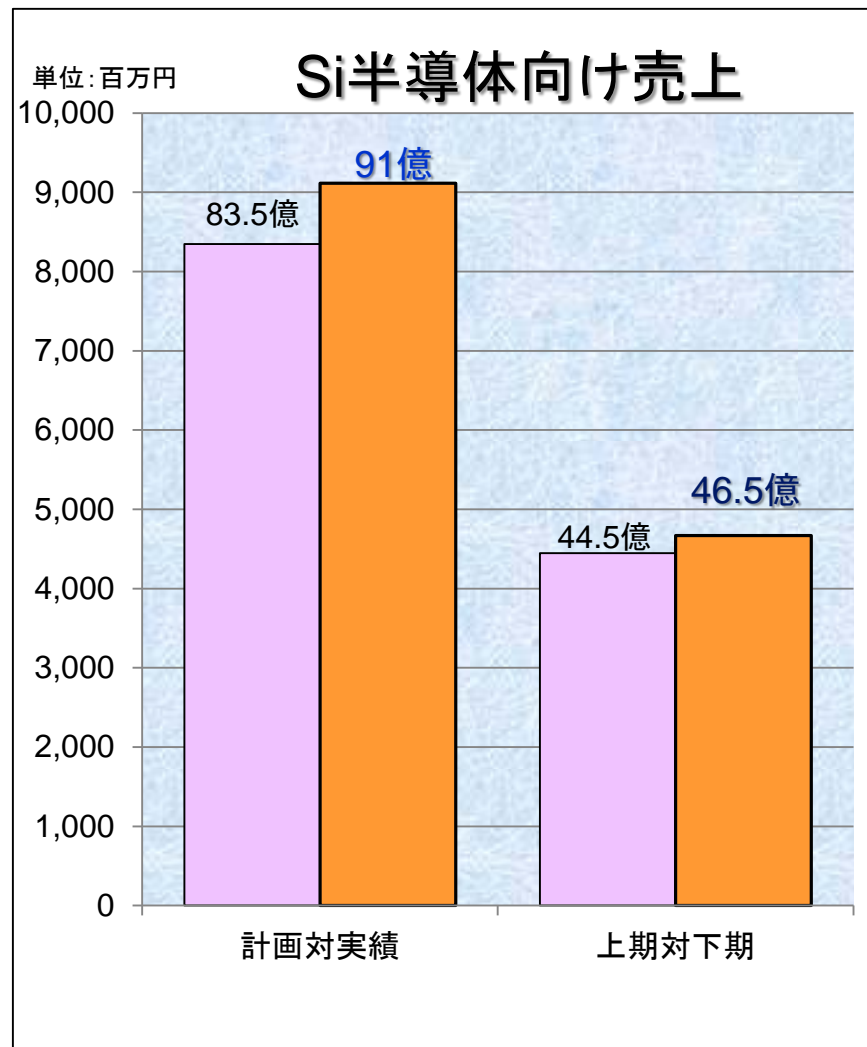
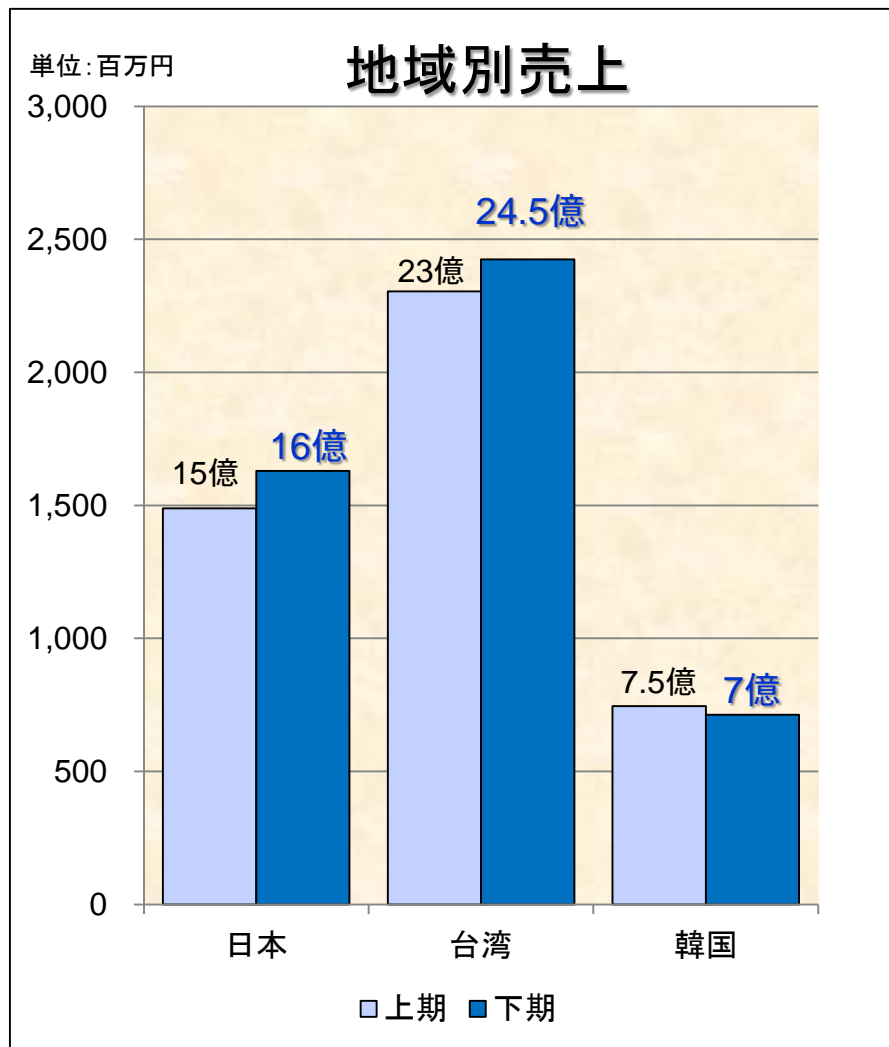
## 売上分析(製品用途別)



※当社推定による概算値

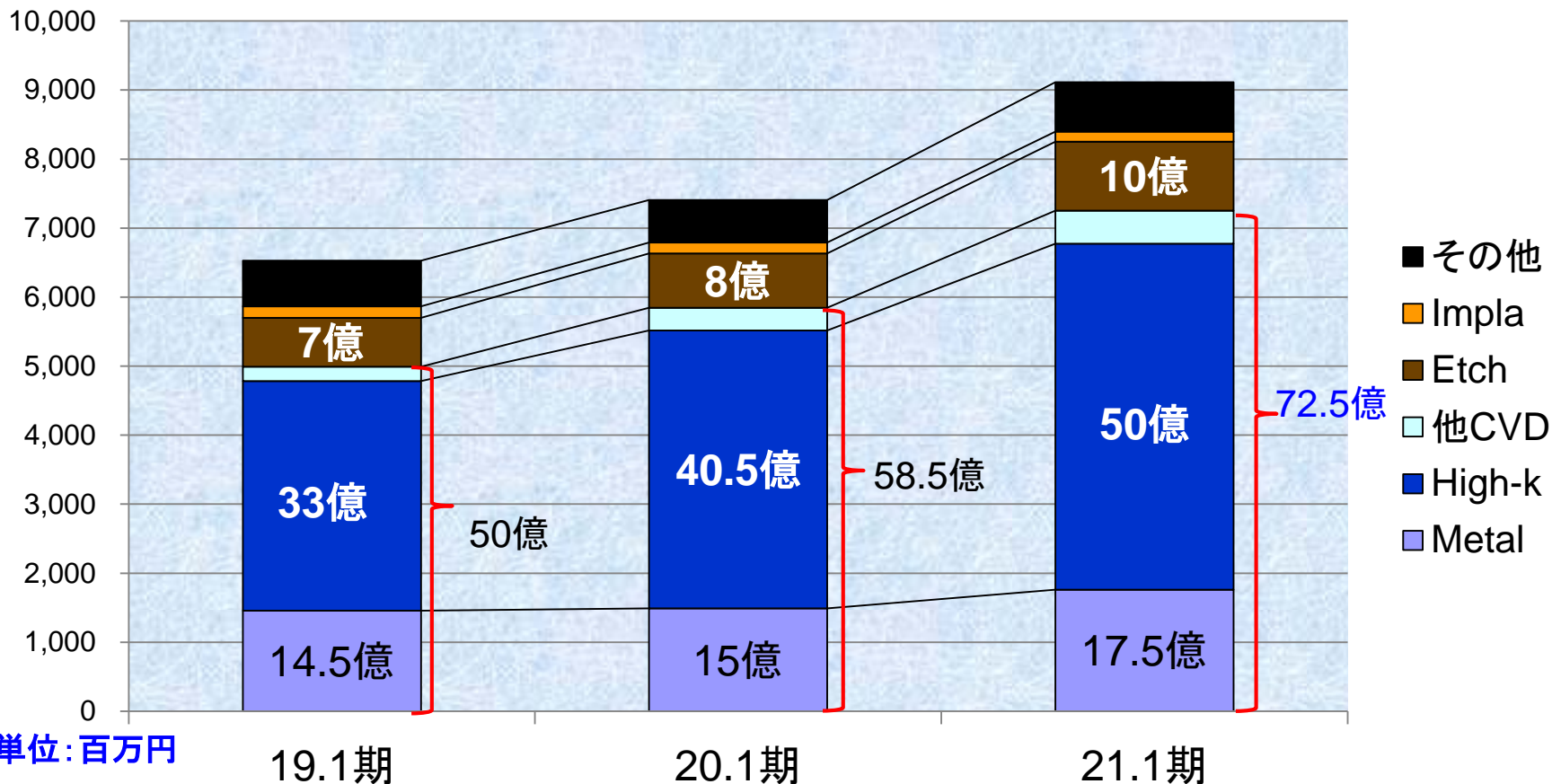
**! Si半導体向け材料が好調**

## 売上分析(半期毎等)





## 売上分析(Si半導体)

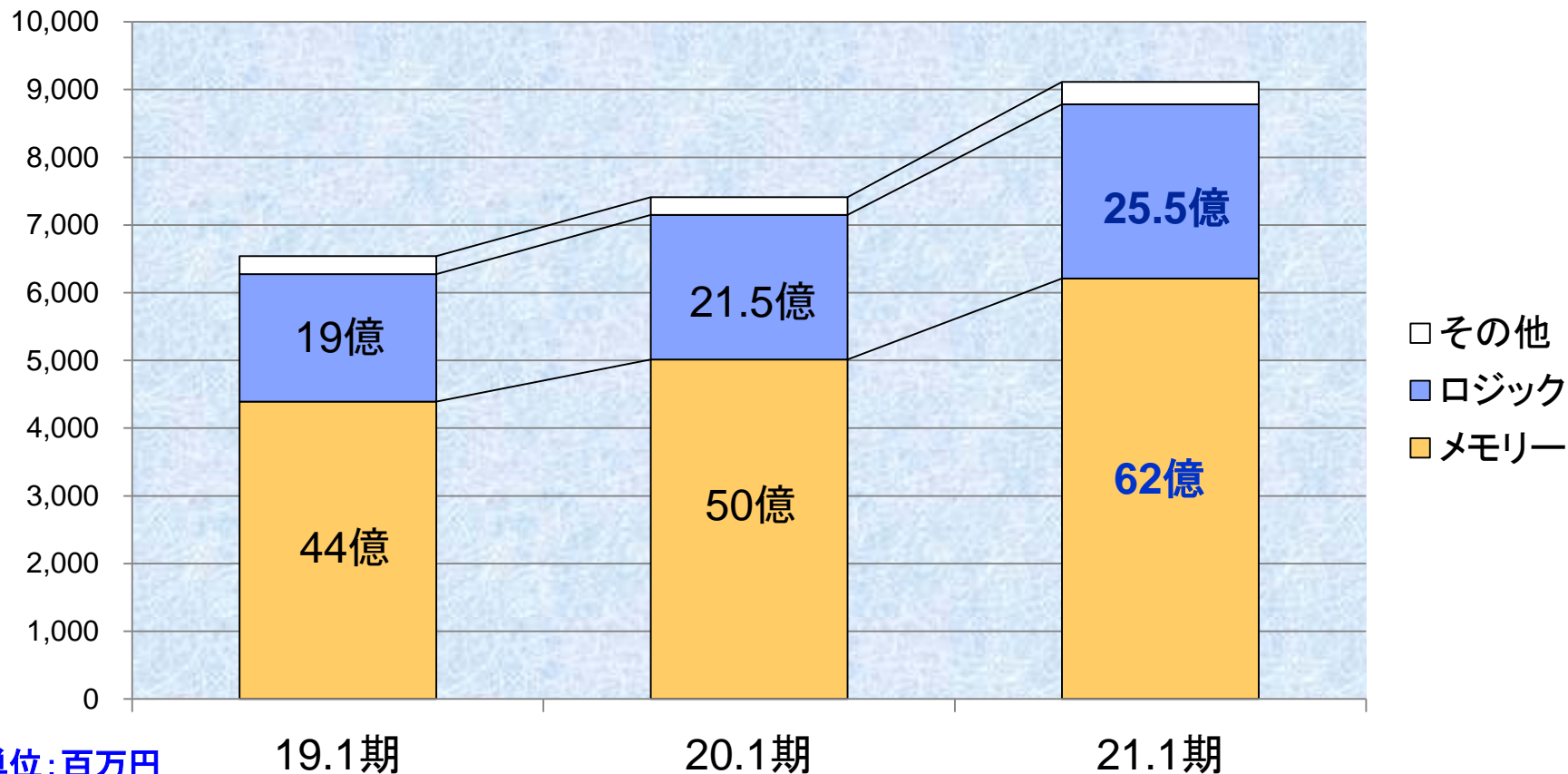


単位:百万円

※当社推定による概算値

**！ 先端半導体向け材料の伸びが顕著**

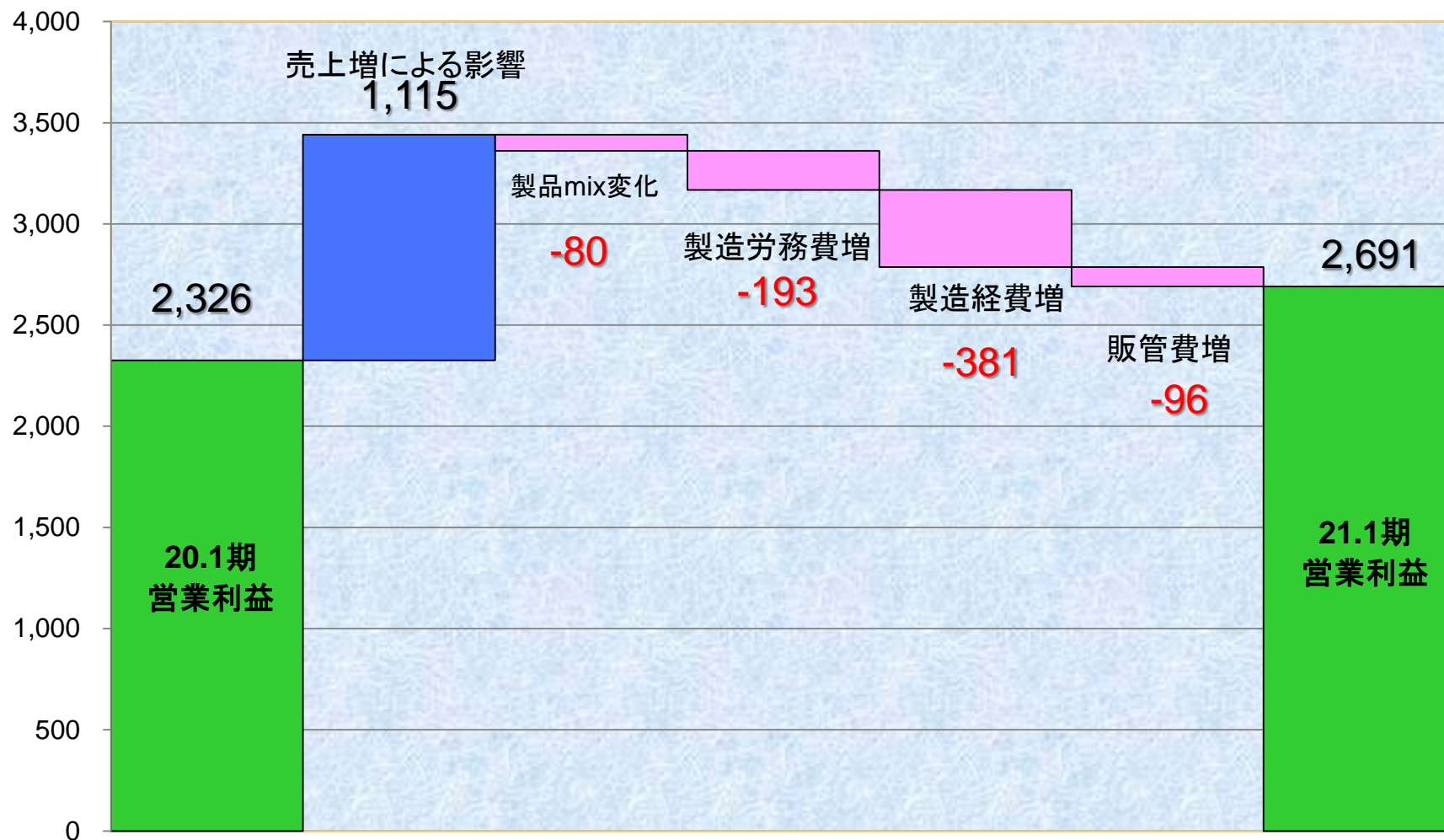
## 売上分析(半導体向け先別)



**！メモリー・ロジック共に売上増**

## 2021年1月期営業利益増減要因

単位：百万円



※研究開発費振替前

## 2. 2022年1月期業績計画

## 2022年1月期連結業績予想

単位:百万円

	21.1期実績	22.1期計画	(ご参考) 増減率
売上高	9,801	10,700	9.2%
営業利益	2,691	2,700	0.3%
経常利益	4,323	4,400	1.8%
当期純利益	3,377	3,470	2.7%

為替は105円/米ドルに設定 (22.1期営業利益感応度は1円≒3,500万円)

**！売上高は増加、費用先行等により利益は横ばい**

## 2021年1月期 事業環境

### 外部環境

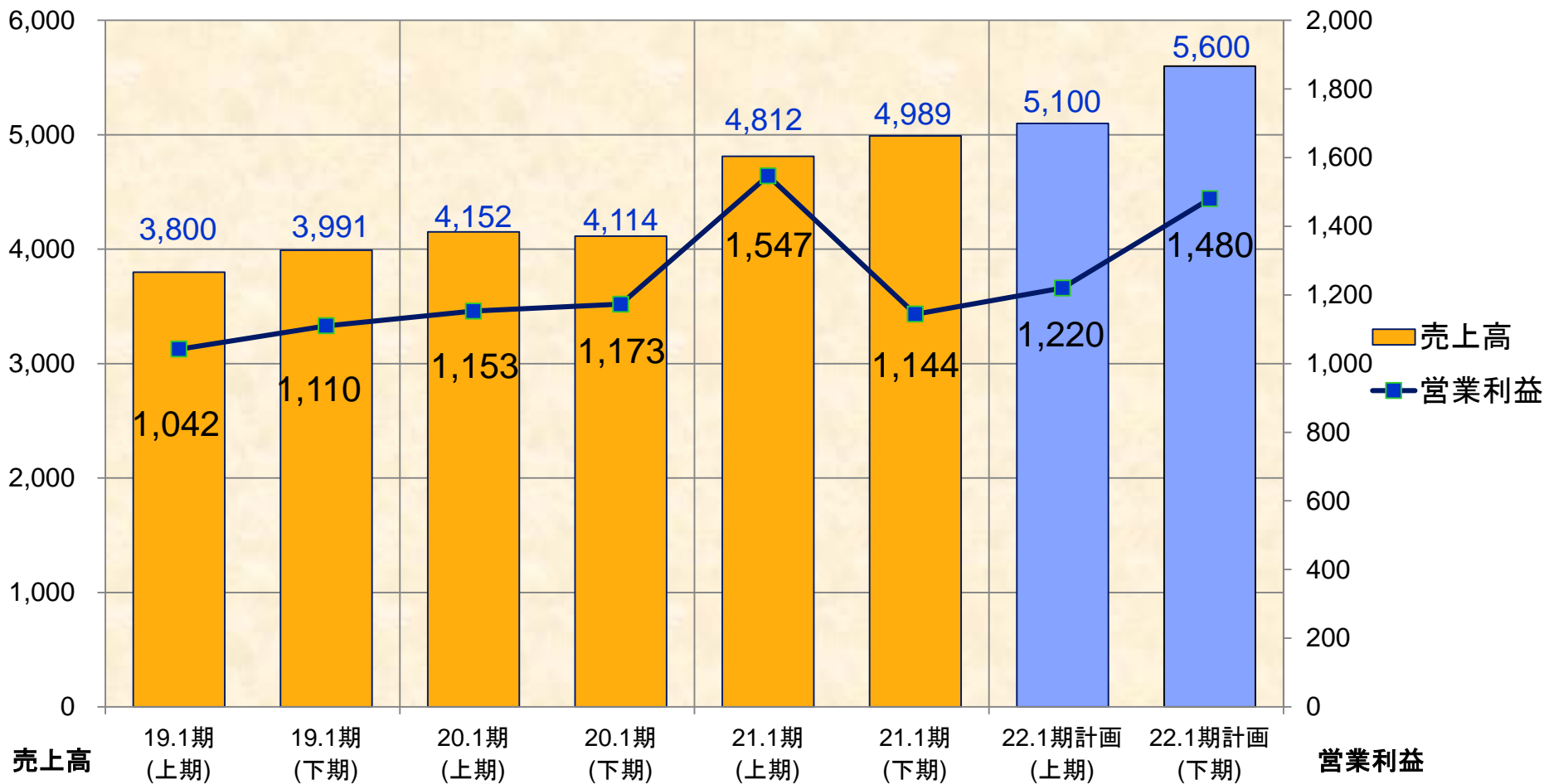
- 半導体市場は昨年並み+αの稼働を維持と仮定  
22.1期はユーザーの設備投資期・23.1期より成長局面へ

### 内部環境

- 上期利益は若干伸び悩む見込み  
増収の主因である韓国向け売上成長は後半  
前年同期に比べて子会社工場・新棟にかかる経費・労務費増加

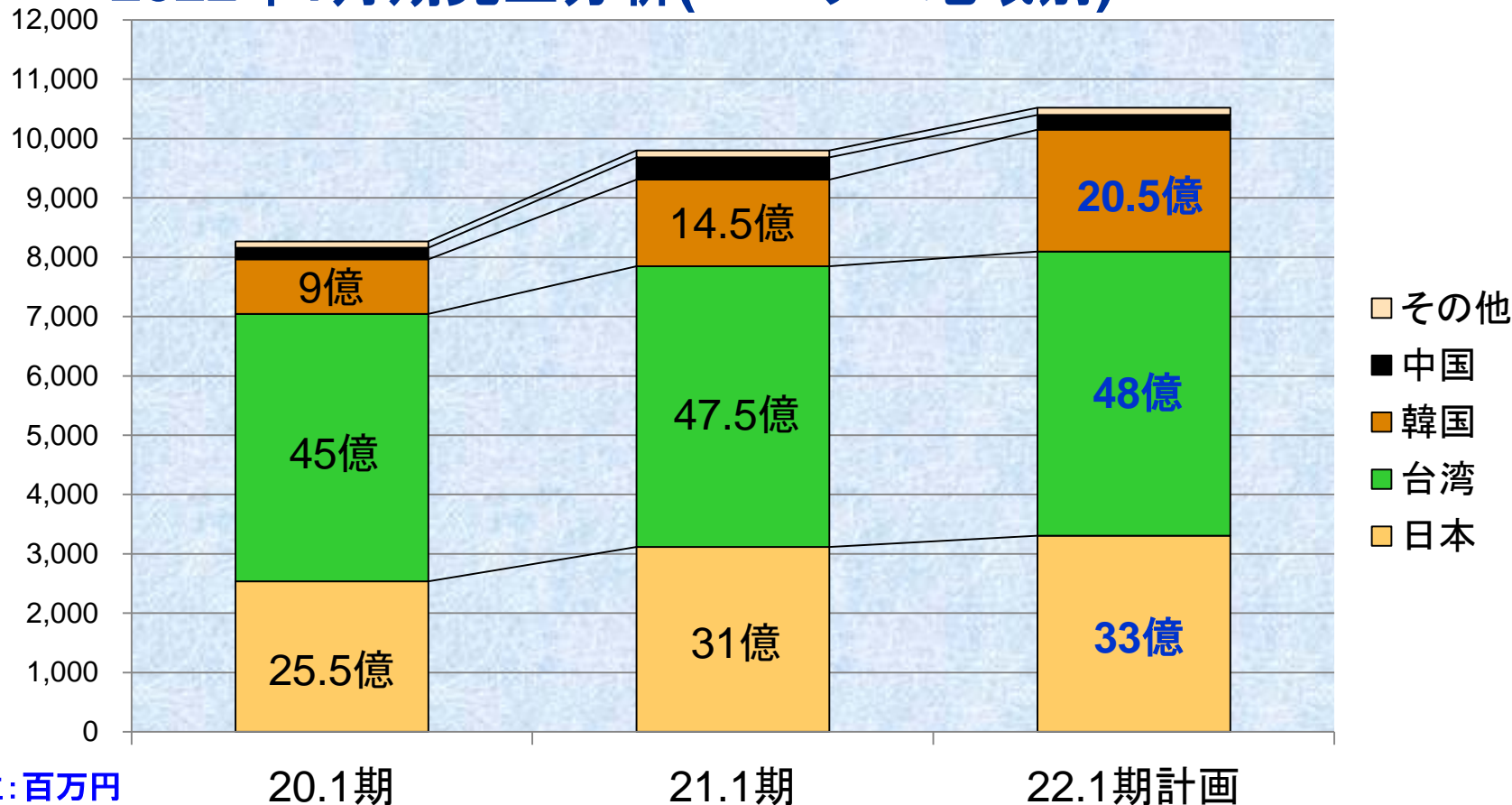
## 業績の推移 (半期毎)

単位: 百万円



**! 22.1期は後半に成長の見込み**

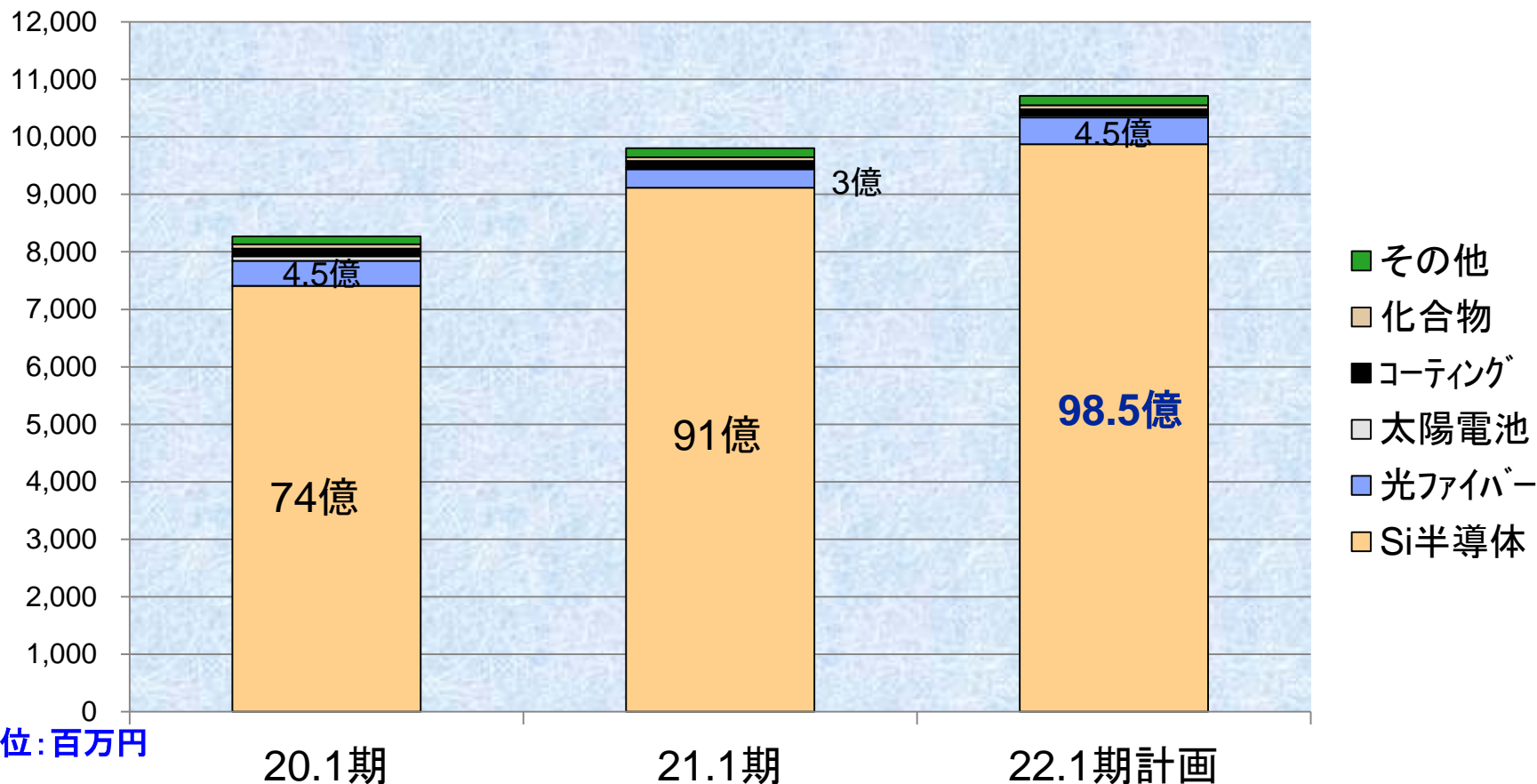
## 2022年1月期売上分析(ユーザー地域別)



**！韓国向け売上は後半に成長の見通し**

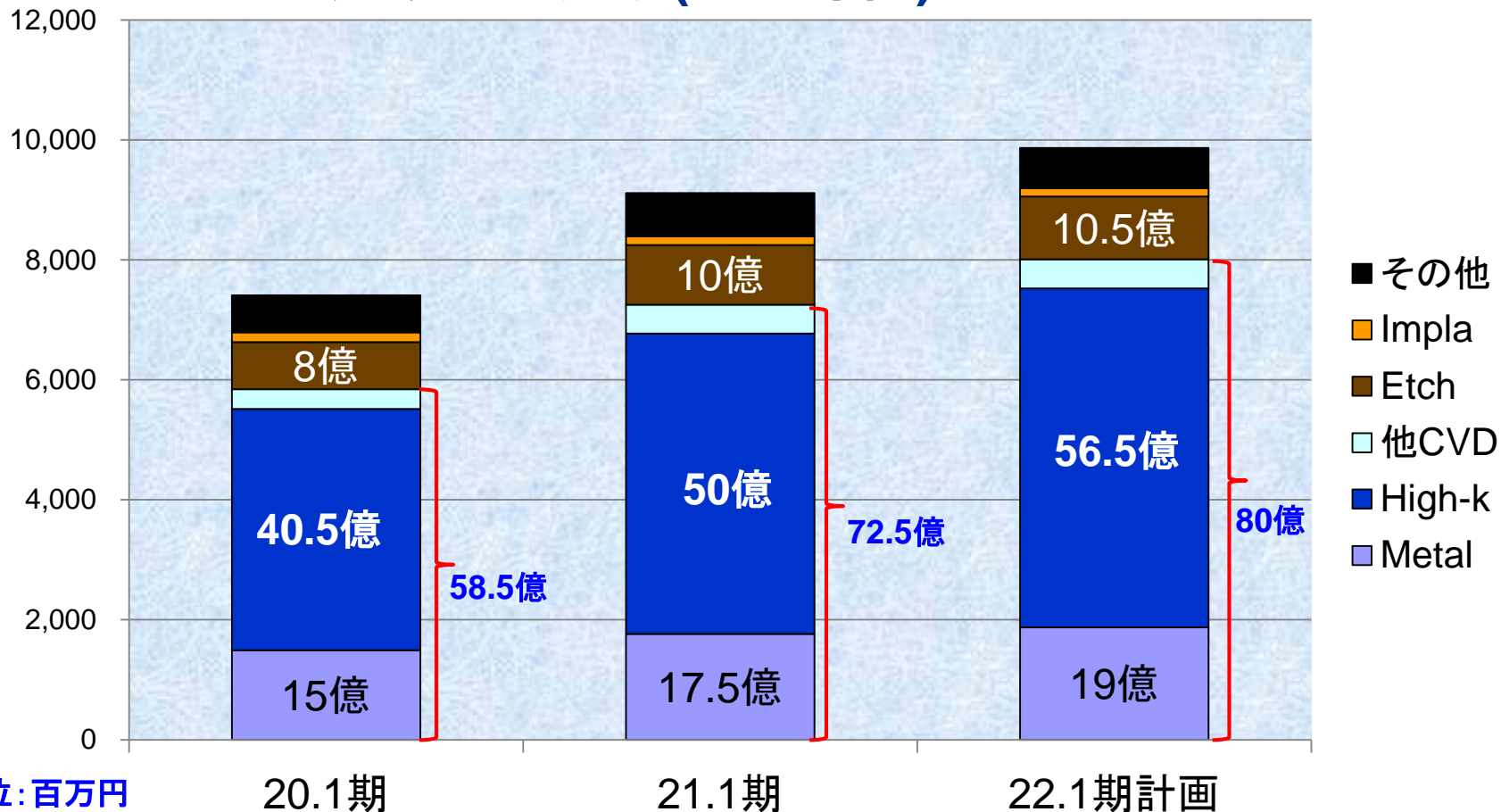


## 2022年1月期売上分析(製品用途別)



**! Si半導体材料は韓国向けを中心に成長**

## 2022年1月期売上分析(Si半導体)

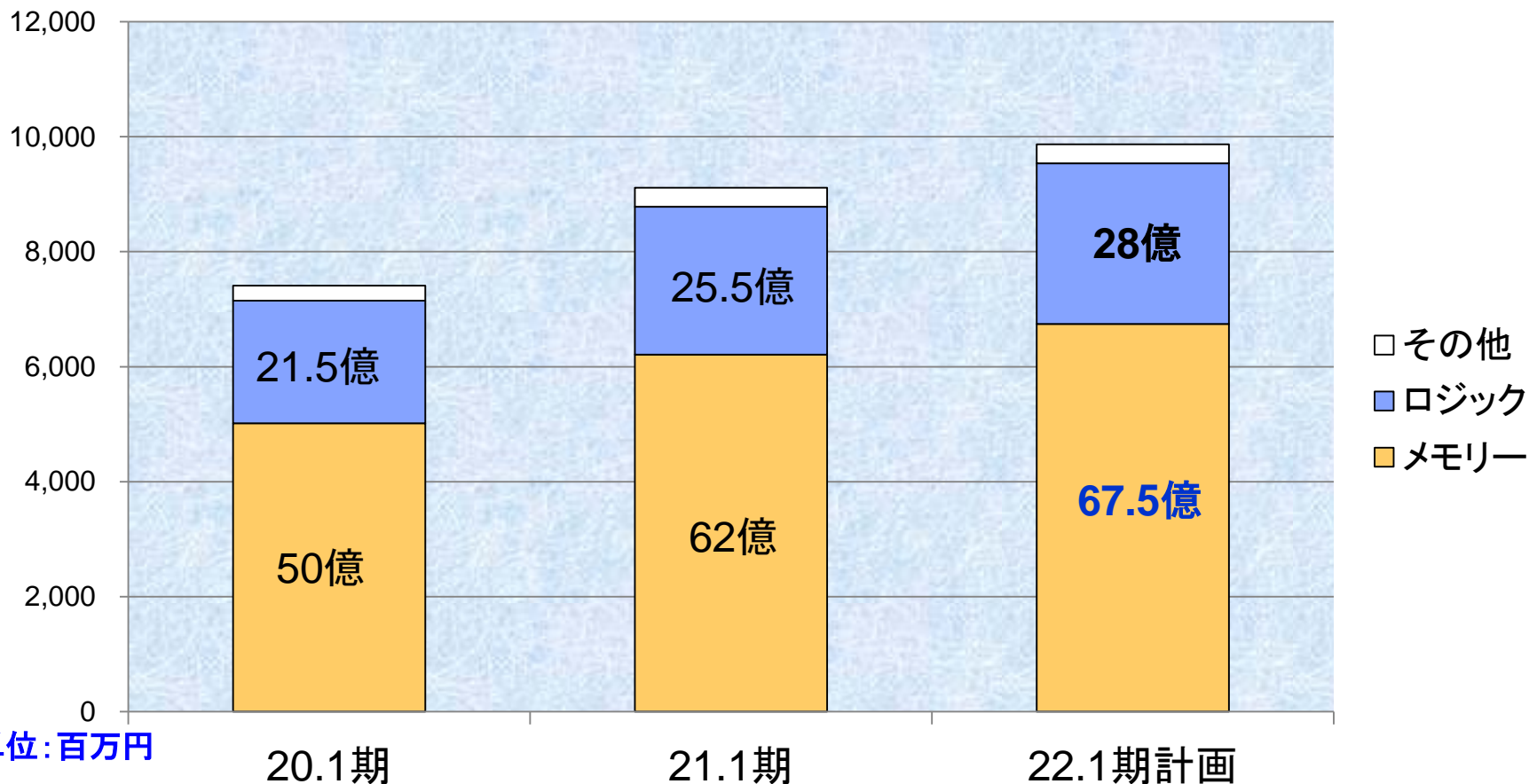


単位:百万円

※当社推定による概算値

**! High-k材料、Metal CVD材料の継続的成長を見込む**

## 2022年1月期売上分析(半導体向け先別)



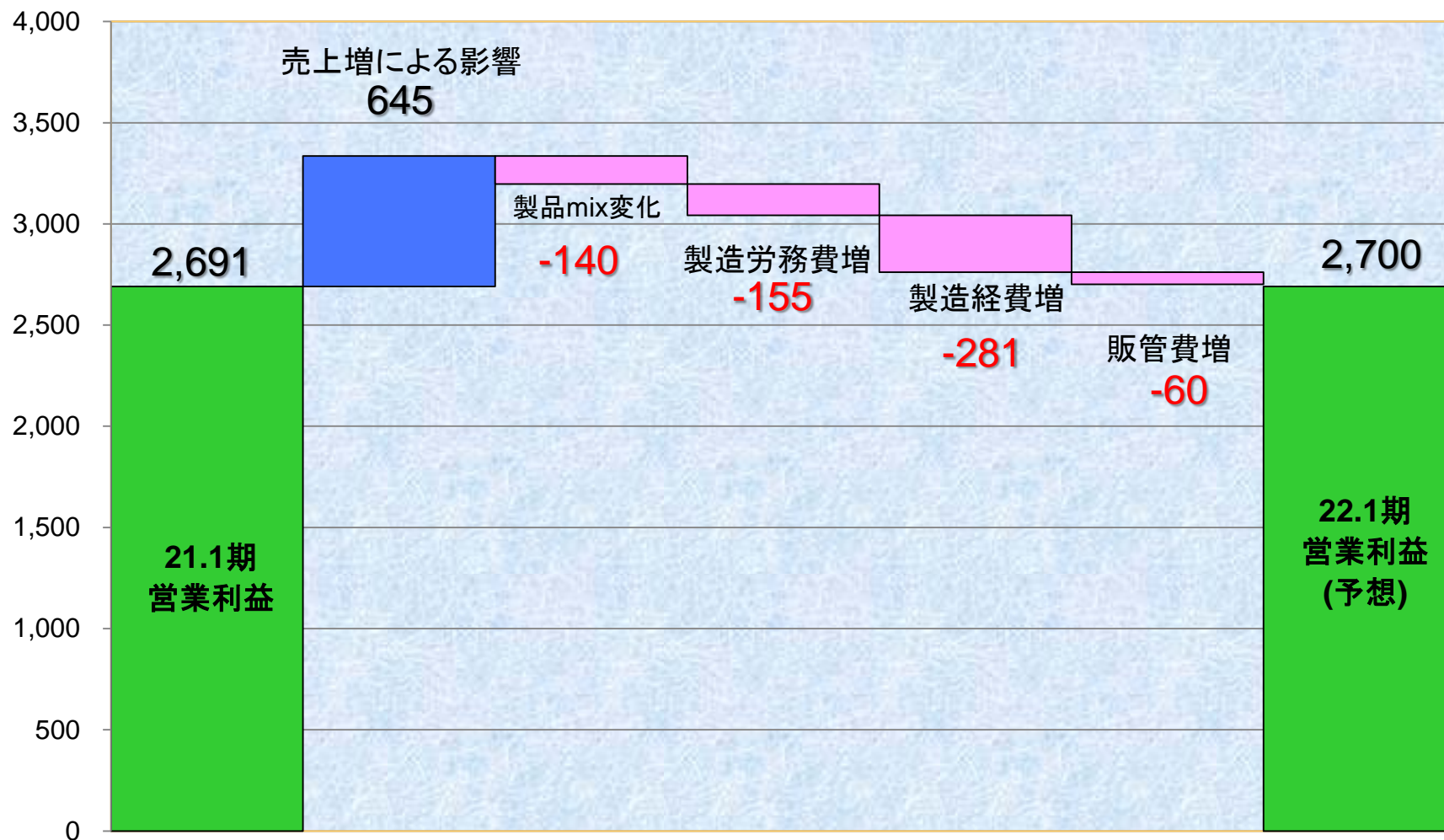
単位:百万円

※当社推定による概算値

**！メモリー(主に韓国)・ロジック(主に台湾)向けの売上増**

## 2022年1月期営業利益増減要因

単位：百万円



※研究開発費振替前

## 3. 中期経営計画

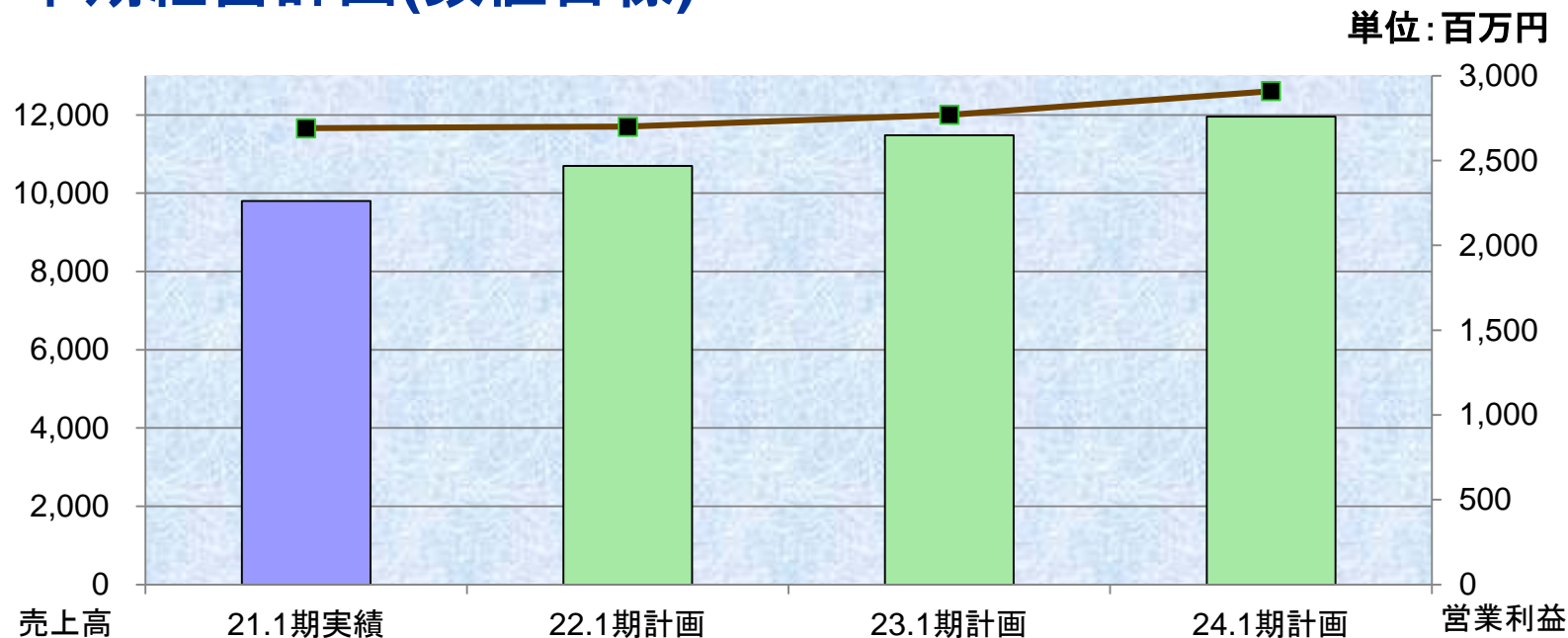
# 中期経営計画の前提

1. 前中期計画を1年前倒しでほぼ達成
2. 為替は105円/米ドルに設定
3. 予測される販売価格の変動は織り込み済み
4. 台湾子会社新工場、本社新棟建築費用による経費増
5. 設備投資計画及び償却費推移(概算額・百万円)

	22.1期	23.1期	24.1期	3期合計
投資総額	2,026	1,740	1,206	4,972
償却費総額	1,055	1,297	1,315	—

6. 増員計画      台湾子会社を中心に20名前後/毎期の増員
7. 持分法損益      3年ともに約1,650百万円/年を持分法利益として見込む

## 中期経営計画(数値目標)



	21.1期実績	22.1期計画	23.1期計画	24.1期計画
<b>売上高</b>	9,801	<b>10,700</b>	<b>11,480</b>	<b>11,960</b>
<b>営業利益</b>	2,691	<b>2,700</b>	<b>2,770</b>	<b>2,910</b>
<b>経常利益</b>	4,323	<b>4,400</b>	<b>4,510</b>	<b>4,660</b>
<b>当期純利益</b>	3,377	<b>3,470</b>	<b>3,530</b>	<b>3,630</b>

## 中期経営計画(財務目標)

	21.1期実績	22.1期計画	23.1期計画	24.1期計画
売上高	9,801	<b>10,700</b>	<b>11,480</b>	<b>11,960</b>
営業利益	2,691	<b>2,700</b>	<b>2,770</b>	<b>2,910</b>
売上高増加額	—	<b>898</b>	<b>780</b>	<b>480</b>
売上高 営業利益率	27.5%	<b>25.2%</b>	<b>24.1%</b>	<b>24.3%</b>

安定した売上増に加え、費用先行の中での利益確保も図る  
 営業利益率は**25%前後を維持することを目標**



## 今後の成長に向けての方策

### 外部環境

- ▶ 半導体需要は高いレベルで継続  
→ 22.1期はユーザーの設備投資期・23.1期より成長局面へ
- ▶ 半導体微細化・高性能化により材料、プロセスは進化  
→ 次世代半導体に向けた新材料ニーズ・高性能化の需要は継続

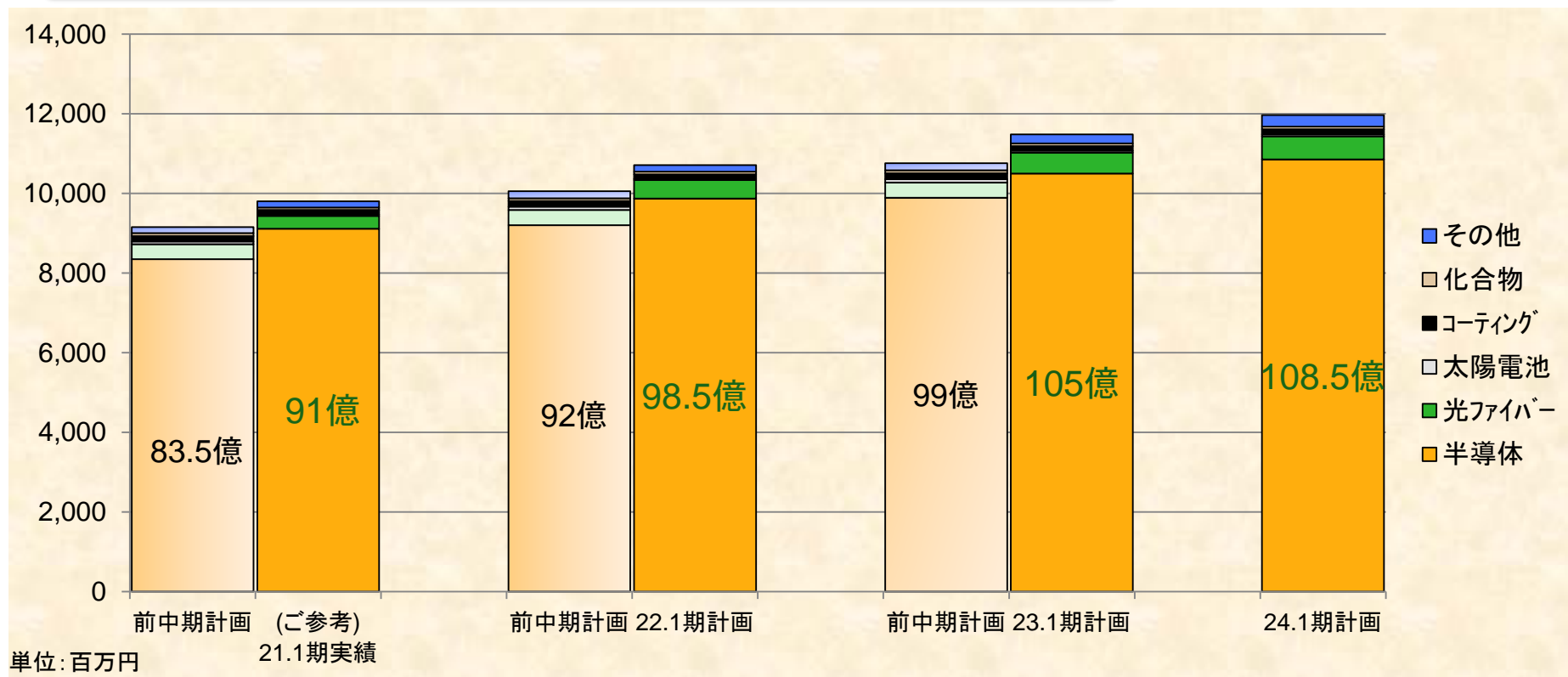
### 当社の取り組み

- ▶ 増資資金等によりグループにおける中長期の生産・開発能力向上を継続
  - ・ 生産体制の強化、安全・品質・コスト管理体制の向上
  - ・ 次世代新規材料の量産も見据えた体制作り
  - ・ 台湾子会社新工場の立ち上げ、能力強化に向けた投資継続

## 中期経営計画重点戦略：製品戦略

半導体向け材料を中心に継続的な成長を図る

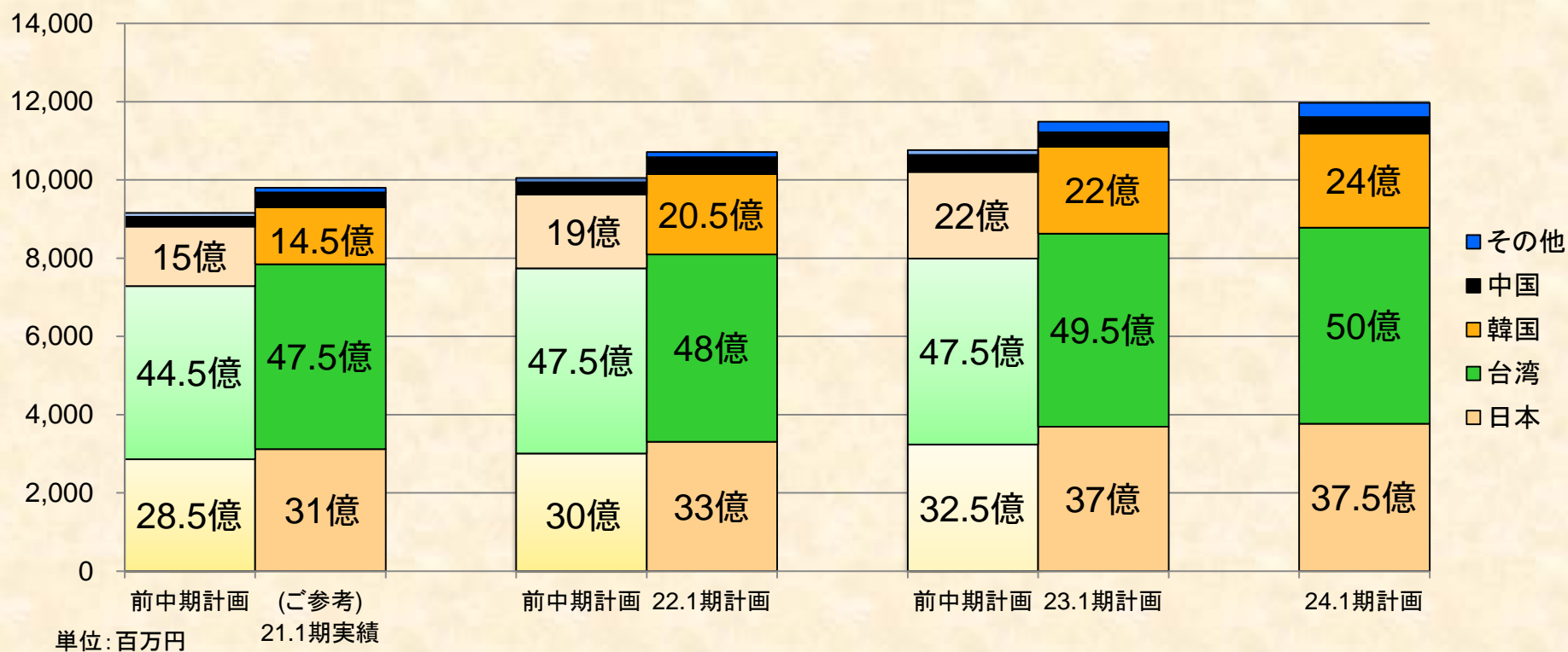
中期販売計画(製品用途別)※前中期計画との比較含む



## 中期経営計画重点戦略：地域戦略

日本・台湾・韓国ともに前計画を上方修正

中期販売計画(地域別)※前中期計画との比較含む



この資料に掲載しております当社の計画及び業績の見通し、戦略などは発表日時点において把握できる情報から得られた当社の経営判断に基づいております。  
あくまでも将来の予測であり、様々なリスクや不確定要素により、実際の業績とは大きく異なる可能性がございますことをあらかじめご承知おきくださいますようお願い申し上げます。

お問い合わせ先 : [homepageinfo2@trichemical.com](mailto:homepageinfo2@trichemical.com)